

「農業王国うつのみや」創造戦略プラン

本市農業の重要課題の解決するため、「力強い産業としての確立を目指す“攻めの農業”（競争力の強化）」と「農村環境保全から農業がもつ多面的機能の発揮を目指す“守りの農業”（持続力の養成）」の2つの視点から施策・事業を選定し、横断的に5つのプロジェクトとして位置付けたもの

◎ 競争力強化プラン ～力強い産業として確立する「力」を高めます～

プロジェクト1 未来の担い手育成プロジェクト			※太字:新規・拡充事業	
20～30年先を見据え、認定農業者をはじめ、親元就農者、農外新規就農者、さらには企業や法人など、地域の実情に応じた意欲ある担い手の確保・育成します。			①「人・農地」プランの充実・強化	【基本目標Ⅰ-1-(1)-1】
			②組織的な経営体づくりの推進	【基本目標Ⅰ-1-(1)-2】
			③企業・法人等の参入拡大	【基本目標Ⅰ-1-(1)-3】
			④若年層就農者の確保	【基本目標Ⅰ-1-(2)-5】
			⑤親元就農者の確保	【基本目標Ⅰ-1-(2)-6】
			⑥女性起業支援の強化(6次産業化の推進)	【基本目標Ⅰ-1-(3)-7】
			⑦農業承継の円滑化(生産施設等の有効利用)	【基本目標Ⅰ-3-(3)-20】
			⑧学校給食を起点とした地産地消の推進	【基本目標Ⅱ-1-(3)-28】
			⑨住民主体の農村づくりの推進	【基本目標Ⅲ-1-(1)-41】
			⑩農育・食育体験活動等の充実・強化	【基本目標Ⅲ-2-(1)-44】
成果指標	現状値	目標値(H35)		
今後10年の新規就農者数(40歳未満)	152経営体 /直近10年	230経営体/10年		
⇒今後10年で引退する農業者を確保することを目標とする。				
プロジェクト2 収益性の高い農業実現プロジェクト				
農地の大区画化や地域特性にあった効率的な農地利用、生産技術の高度化等により生産性を高めるとともに、収益性の高い園芸作物の比率を高め、農業産出額を向上させます。			①意欲ある担い手への支援の強化(6次産業化の推進)	【基本目標Ⅰ-2-(1)-10】
			②高度農業技術の開発支援	【基本目標Ⅰ-2-(2)-11】
			③低コスト・省エネ、創エネ技術の導入支援	【基本目標Ⅰ-2-(2)-12】
			④意欲ある担い手への面的集積の促進	【基本目標Ⅰ-3-(1)-15】
			⑤適地適作の推進	【基本目標Ⅰ-3-(1)-16】
			⑥大規模園芸団地の整備	【基本目標Ⅰ-3-(1)-17】
			⑦重点品目等の品質向上に向けた支援	【基本目標Ⅱ-3-(1)-33】
			⑧新たなブランド産品の創出(アグリネットワークの活用)	【基本目標Ⅱ-3-(1)-34】
			⑨新産地づくりの推進	【基本目標Ⅱ-3-(2)-37】
成果指標	現状値	目標値(H35)		
農業所得1,000万円超の認定農業者数	107経営体	130経営体		
⇒農業産出額を20%増するのに必要な経営体数を目標とする。				
プロジェクト3 誰もが欲しがる農産物創出プロジェクト				
消費者目線に立った農産物の生産振興や他産業との連携・融合による新たな付加価値の創出により、国内外で勝負できる商品力を備えた農産物を創出します。			①女性起業支援の強化(6次産業化の推進)	【基本目標Ⅰ-1-(3)-7】
			②市内企業等における地元農産物の利用促進	【基本目標Ⅱ-1-(1)-24】
			③国内外市場ニーズの収集・分析	【基本目標Ⅱ-2-(1)-29】
			④販路開拓に対する支援	【基本目標Ⅱ-2-(1)-30】
			⑤安全・安心への信頼感確保に向けた取組強化	【基本目標Ⅱ-2-(2)-31】
			⑥重点品目等の品質向上に向けた支援	【基本目標Ⅱ-3-(1)-33】
			⑦新たなブランド産品の創出(アグリネットワークの活用)	【基本目標Ⅱ-3-(1)-34】
			⑧用途に応じた米の生産振興	【基本目標Ⅱ-3-(2)-35】
			⑨加工用・業務用農産物の生産振興	【基本目標Ⅱ-3-(2)-36】
			⑩農村文化・資源の保全・活用	【基本目標Ⅲ-1-(1)-40】
成果指標	現状値	目標値(H35)		
地元農産物を積極的に選択しようとする市民割合	52%	80%以上		
⇒積極的に選択する市民を概ね確保することを目標とする。				

◎ 持続力養成プラン ～持続可能な農業として確立する「力」を高めます～

プロジェクト4 人と環境にやさしい農業・農村実現プロジェクト				
地域ぐるみの農村環境保全活動や環境保全型農業の推進、省エネ・創エネ技術の導入を進めることで、良好な農村環境の維持・向上と持続可能な農業を実現します。			①低コスト・省エネ、創エネ技術の導入支援	【基本目標Ⅰ-2-(2)-12】
			②環境保全型農業への取組支援	【基本目標Ⅰ-2-(3)-13】
			③農業承継の円滑化(生産施設等の有効利用)	【基本目標Ⅰ-3-(3)-20】
			④地域農業・農村の守り手の確保・育成	【基本目標Ⅲ-1-(1)-38】
			⑤農村の自然環境・景観の保全	【基本目標Ⅲ-1-(1)-39】
			⑥住民主体の農村づくりの推進	【基本目標Ⅲ-1-(1)-41】
成果指標	現状値	目標値(H35)		
市内農地における環境保全活動カバー率	23.5%	80%以上		
⇒市内全域を概ねカバーすることを目標とする。				
プロジェクト5 活力あふれる農村づくりプロジェクト				
農村の自然や文化を活かした農育・食育の推進や都市との交流により、農村コミュニティの再生を図り、いきいき元気に暮らせる農村を実現します。			①環境保全型農業への取組支援	【基本目標Ⅰ-2-(3)-13】
			②農村の自然環境・景観の保全	【基本目標Ⅲ-1-(1)-39】
			③農村文化・資源の保全・活用	【基本目標Ⅲ-1-(1)-40】
			④住民主体の農村づくりの推進	【基本目標Ⅲ-1-(1)-41】
			⑤農育・食育体験活動等の充実・強化	【基本目標Ⅲ-2-(1)-44】
			⑥高齢者・障がい者の農業参画支援	【基本目標Ⅲ-2-(1)-45】
			⑦グリーン・ツーリズムの推進	【基本目標Ⅲ-2-(2)-47】
成果指標	現状値	目標値(H35)		
むらづくり推進協議会地区数	12地区	14地区		
⇒市内全域に協議会を設置することを目標とする。				